

～下田のデキゴト～



11/26 総務大臣表彰を受賞

静岡県統計功労者表彰式が行われ、調査員として永年多くの統計に従事されてきた島村貴美子さんが総務大臣表彰を受賞されました。島村さんはこれまで40回近くの統計調査にご尽力いただいております。



11/28 歯っぴースマイルフェスティバル

歯っぴースマイルフェスティバル(賀茂歯科医師会主催)が昨年11月28日に開催され、下田市の新井静子さんが80歳以上で20本以上の歯を保つ人を対象とする「噛むカムケア8020コンクール」最優秀賞を受賞されました。



12/4 2時間26分52秒の好記録!

静岡県市町対抗駅伝競走大会に下田市選手団が出場し、12区間42.195kmをチーム一丸となった走りですきを繋ぎ、歴代2位の好タイムでゴールしました。たくさんの方の応援ありがとうございました。



12/5 4,860名が地域防災訓練に参加

自主防災会を中心に、市内各地で避難訓練や防災資機材の点検、AED操作訓練などが行われました。災害時における「自助」「共助」について、訓練を通じて確認しました。



12/18 花火大会

下田市制50周年記念と、花火大会の起源とも言われている悪疫退散を願い、市民の皆さまに「希望と元気」をもっていただけのように思いを込め「海上花火大会」を開催しました。



12/20 水仙の薫り広がる爪木崎

第56回水仙まつりが爪木崎で開催され、可憐な水仙も少しずつ咲きはじめ甘い香りが漂う中、会場では池之段味噌鍋サービスや甘酒が振る舞われました。皆さまも一足早い春を満喫してはいかがでしょうか。

12月のできごと

- | | | | |
|-----|---------------------|--------|----------------|
| 3日 | 選挙出前講座 下田高校 | 19日 | NKHのど自慢 |
| 4日 | 第22回静岡県市町対抗駅伝競走大会 | 20日～ | 水仙まつり(1月31日まで) |
| 5日 | 地域防災訓練 | 21日 | 有害鳥獣対策講習会 |
| 15日 | 年末の交通安全県民運動早朝一斉街頭指導 | 23、24日 | 市内小中学校終業式 |

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎072200



2月の予定

- 2日(水) めだかルーム 9時～11時30分
 - 9日(水) あひるルーム 9時～11時30分
 - 10日(木) ふれあい遊び ※午後閉館(清掃・消毒)
 - 14日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
場所:市民スポーツセンター(サンワーク)
 - 16日(水) うさぎルーム 9時～11時30分
 - 18日(金) 誕生会
 - 24日(木) おひなさま製作とお話
 - 25日(金) おひなさま製作とお話
ふれあい遊び ※午後閉館(清掃・消毒)
 - 28日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
保健師・栄養士来所
- ※予定は変更になる場合があります。
詳細は子育て支援センターまで問い合わせください。



あひるルーム



誕生会

新年あけましておめでとうございます。
皆さまはどんな年末年始を過ごされたでしょうか?
今年もお子様の健やかな成長を保護者の皆さまと一緒に温かく見守り支援していきたいと思っております。
また、安心して来ていただき、楽しい時間を過ごしていただけるよう、スタッフ一同お待ちしています。
今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



8020 レッツ歯磨き



クリスマス会

こんにちは、市長です

50年の50年に向けて

昨年は市にとって市制50周年でしたが、それと同時に激動の1年でした。
コロナ禍が世界中を覆い、ここ下田も大きな影響を受けました。数多くの公式行事が中止となり、民間イベントも中止や規模縮小を余儀なくされるなど本当に厳しい年となりました。このように社会が未曾有の危機に陥ったとき大切なことは何か。私は「教育」ではないかと考えます。
幕末、黒船の来航で日本中が混乱する中、吉田松陰先生は松下村塾で未来の日本を背負う若者達に對して、日本の文化やものの考え方などとともに世界的な視野を持つことを教え、そこから明治維新の中核となる人々が育ちました。ここ賀茂でも、明治初期の混乱の中、依田佐二平翁が私費を投じ、豆陽学校を創設しました。その目的は、この地域で子供たちに学問を授けるための教員を育てることだったそうです。
さて、市では4月から中学
が1つに統合されます。人口減少の中、地域社会を持続可能にするには教育の拡充、魅力化が極めて重要です。地域社会(ローカル)と地球規模(グローバル)という二つの視点、いわゆるグローバルなまちを目指して、下田市はこれからグローバルシティプロジェクトを始めます。特に教育の分野で様々なチャレンジを進める予定です。
一般的にグローバルという
と、英語教育かなと思う方も多
いと思いますが、もちろん、黒船
祭でなじみの深いアメリカとの
交流は重要です。しかし、広く
世界を見渡せば、ロシアもあれ
ば中国もある。東南アジアもア
フリカもあります。
主義や思想の違いによる東
西問題や、経済格差による南
北問題など、幅広い視野を
持った子供たちを育てたい。
それが、松陰先生がアメリ
カ密航を企てた下田、黒船祭
の下田にとって、次の50年へ
向けた大切な第一歩になる、
と考えます。

